

統計センターにおける 一般用マイクロデータ作成・提供の取り組み

独立行政法人統計センター
田中 雅行

一般用マイクロデータ作成にかかる経緯と背景

平成21年4月1日 新統計法(平成19年法律第53号)全面施行にともない、公的統計の二次利用拡大に向けて、新たなサービスを開始

匿名データの提供、オーダーメイド集計



- ・新たなサービスは定着しつつあるも、利用は当初の想定よりも低調
- ・利用目的・環境等の制約上、大多数の学生を対象とした講義や演習での利用は事実上困難
- ・多くの研究者、教育関係者等から、統計教育・訓練用データの要望あり
- ・統計委員会からも統計教育・訓練用データの必要性の指摘あり



統計センターにて大学等の高等教育での利用を想定した「擬似マイクロデータ」に関する研究を開始

調査票情報等と一般用マイクロデータ（擬似マイクロデータ）の特徴

	（定義・作成方法）	（利用目的）
調査票情報	統計調査によって集められた情報のうち、文書、図画又は、電磁的記録に記録されているもの	行政機関との共同研究など高度な公益性を有する研究など
匿名データ	調査票情報を特定の個人又は法人その他の団体の識別ができないように加工したもの	学術研究目的または高等教育目的

⇒利用上の制約あり（利用目的・利用条件（適正管理義務等））

※手続きが煩雑、利用までに時間がかかる

一般用マイクロデータ （擬似マイクロデータ）	集計表から作成するなど、調査票情報を直接的に用いない方法により作成する擬似的なマイクロデータ	統計教育・訓練目的 （授業・演習等）
---------------------------	--	-----------------------

⇒利用上の制約なし（だれでもダウンロード可）

⇒擬似データのため、実証分析には不適

一般用マイクロデータ（擬似マイクロデータ）の利用の例

一般用マイクロデータの利用の例（大学等での実証分析演習を想定）

- ① 統計調査の調査方法、調査票、標本設計、推定方法などを理解する
- ② 報告書等の既存の統計表データを用いた分析による実態把握を行う



- ③ 一般用マイクロデータを用いた演習等によって、マイクロデータの特徴、取り扱い方、統計的分析手法を習得する



- ④ 匿名データを用いた実証分析を行う段階に進み、学術研究・学位論文作成等を行う

一般用マイクロデータ（擬似マイクロデータ）の作成要件

■ 利用上の制約のない、誰でも自由に使えるマイクロデータ (作成要件)

- 統計法上の制約（利用目的・利用条件等）を受けない
- 学生・一般社会人・若手の研究者が利用できる
- 煩雑な手続きが不要でウェブサイト等から即座にダウンロードできる



(作成方法)

調査票情報である個票データを集計するなどして一旦個票データとの関連を断ち切った上で、その集計表に基づいて、マイクロデータの形式を持つ擬似データを作成する

⇒高度な匿名化措置を必要としない作成手法

⇒元となる統計の分布に可能な限り近似するよう工夫

現在提供中の一般用マイクロデータ

■ 旧) 教育用擬似マイクロデータ

[数量項目データ](高次元集計表を基にした多次元正規相関乱数を用いた擬似データ)

- ・全国消費実態調査

平成16年（平成23年8月～提供終了）

■ 新) 一般用マイクロデータ

[数量項目データ](多次元正規相関乱数を用いた擬似データ)

- ・全国消費実態調査

平成21年簡易版（平成28年12月提供開始）

平成21年詳細品目版（平成29年6月提供開始）

[分類項目データ](公表結果表を母集団とする系統抽出データ)

- ・就業構造基本調査

平成4～24年（平成30年9月提供開始）

平成29、令和4年（令和6年8月提供開始）

- ・国勢調査

平成12～27、令和2年（令和7年3月提供開始）

- ・住宅・土地統計調査

平成10～30、令和5年（令和8年3月提供開始）

一般用マイクロデータの提供（統計センターHP）

<https://www.nstac.go.jp/use/archives/ippan-microdata/>

一般用マイクロデータの利用 | 独立行政法人 統計センター

www.nstac.go.jp/use/archives/ippan-microdata/

文字サイズ 中 大 日本語 English Google サイト内検索 検索

統計センターについて 統計をつくる 統計を活かす 統計を支える 統計技術 採用案内

統計センターについて 正確な統計の作成のために 統計を活かす 統計の利用者・研究者の皆様へ 統計を支える 各府県・自治体の統計作成を支援 統計技術 統計技術 採用案内 採用案内

ホーム / 統計を活かす / 公的統計の二次的利用サービス / 一般用マイクロデータの利用

公的統計の二次的利用サービス

統計を活かす

公的統計の二次的利用サービス

調査票情報のオンサイト利用

匿名データの利用

オーダーメイド集計の利用

学術研究機関等との連携

イベント情報

一般用マイクロデータの利用

一般用マイクロデータの取得

利用に関するアンケート

利用に関する質問

利用例リンク集

利用に関するFAQ

LISのデータベース利用

一般用マイクロデータの利用

新着情報

2026/3/31 NEW 「令和5(2023)年住宅・土地統計調査」、「平成30(2018)年住宅・土地統計調査」、「平成25(2013)年住宅・土地統計調査」、「平成20(2008)年住宅・土地統計調査」、「平成15(2003)年住宅・土地統計調査」、「平成10(1998)年住宅・土地統計調査」の一般用マイクロデータの提供を開始しました。

統計センターでは、総務省統計局から委託を受け、平成28年3月30日より統計演習など教育用に利用可能な一般用マイクロデータの無償提供を行っています。

一般用マイクロデータとは、集計表から作成するなど、調査票情報を直接的に用いない方法により作成する擬似的なマイクロデータで、広く一般的に活用することを目的としています。したがって、一般用マイクロデータは個別情報の秘匿を気にすることなく、自由にご利用いただけますが、導かれた分析結果は中研究の結果と見なすことはできませんので留意ください。

Windows のライセンス認証 設定を開き、Windows のライセンス認証を行ってください。

検索

14:55 2026/07/29

一般用マイクロデータ 就業構造基本調査（令和4年） <ippan_2022shugyou_dataset.csv>

自動保存 オフ PUMESS2022.csv • この PC に保存済み

検索

ファイル ホーム 挿入 レイアウト 数式 データ 関数 表示 自動化 ヘルプ

コメント 共有

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
1	DataSource	Year	Prefecture	City	Urban	Gender	Age	WorkStat	WorkEmp	WorkReg	WorkIndus	NoworkW	NoworkA	NoworkA	NoworkM	T_Prefect	T_City	T_Urban	T_Gender	T_Age	T_WorkSt	T_Wor
2	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	8					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
3	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	8					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
4	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	9					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
5	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	9					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
6	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	9					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
7	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	9					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
8	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	11					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
9	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	13					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
10	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	13					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
11	PUM_ESS	2022	1	100		1	200	1	7	44	18					北海道	札幌市		男	15～19歳	有業者	雇用者
12	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	4					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
13	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	5					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
14	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	5					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
15	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	5					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
16	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	7					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
17	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	7					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
18	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	7					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
19	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	7					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
20	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	8					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
21	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	8					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
22	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	8					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
23	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	9					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
24	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	9					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
25	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	11					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
26	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	11					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
27	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	11					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者
28	PUM_ESS	2022	1	100		1	201	1	7	11	11					北海道	札幌市		男	20～24歳	有業者	雇用者

準備完了 アクセシビリティ: 利用不可

検索

15:21 2026/07/29

符号表

就業構造基本調査（令和4年）<ippan_2022shugyou.xls>

ippan_2022shugyou.xls - 互... • この PC に保存済み												
ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 自動化 ヘルプ												
A1 : 政府統計コード												
1	政府統計コード											
2	統計調査名	令和4年 就業構造基本調査						作成日		訂正日		
3	調査票名	一般用マイクロデータ						ファイル名	ippan_2022shugyou_dataset.csv			
4	コード体系	Shift_JIS										
5	項目総数	29										
6	文字列引用符											
7												
8	行番号	項目名	階層	項目番号	型	種別	符号	符号内容	備考			
9	1	データ名称(DataSource)	1	1			PUM_ESS	PUM_ESS				
10	2	調査年(Year)	1	2			2022	2022 (令和4年)	調査年			
11	3	都道府県(Prefecture)	1	3			01	北海道				
12	4						02	青森県				
13	5						03	岩手県				
14	6						04	宮城県				
15	7						05	秋田県				
16	8						06	山形県				
17	9						07	福島県				
18	10						08	茨城県				
19	11						09	栃木県				
20	12						10	群馬県				
21	13						11	埼玉県				
22	14						12	千葉県				
23	15						13	東京都				
24	16						14	神奈川県				
25	17						15	新潟県				
26	18						16	富山県				
27	19						17	石川県				
28	20						18	福井県				
29	21						19	山梨県				
30	22						20	長野県				
31	23						21	岐阜県				
32	24						22	静岡県				
33	25						23	愛知県				
34	26						24	三重県				
35	27						25	滋賀県				

基本数

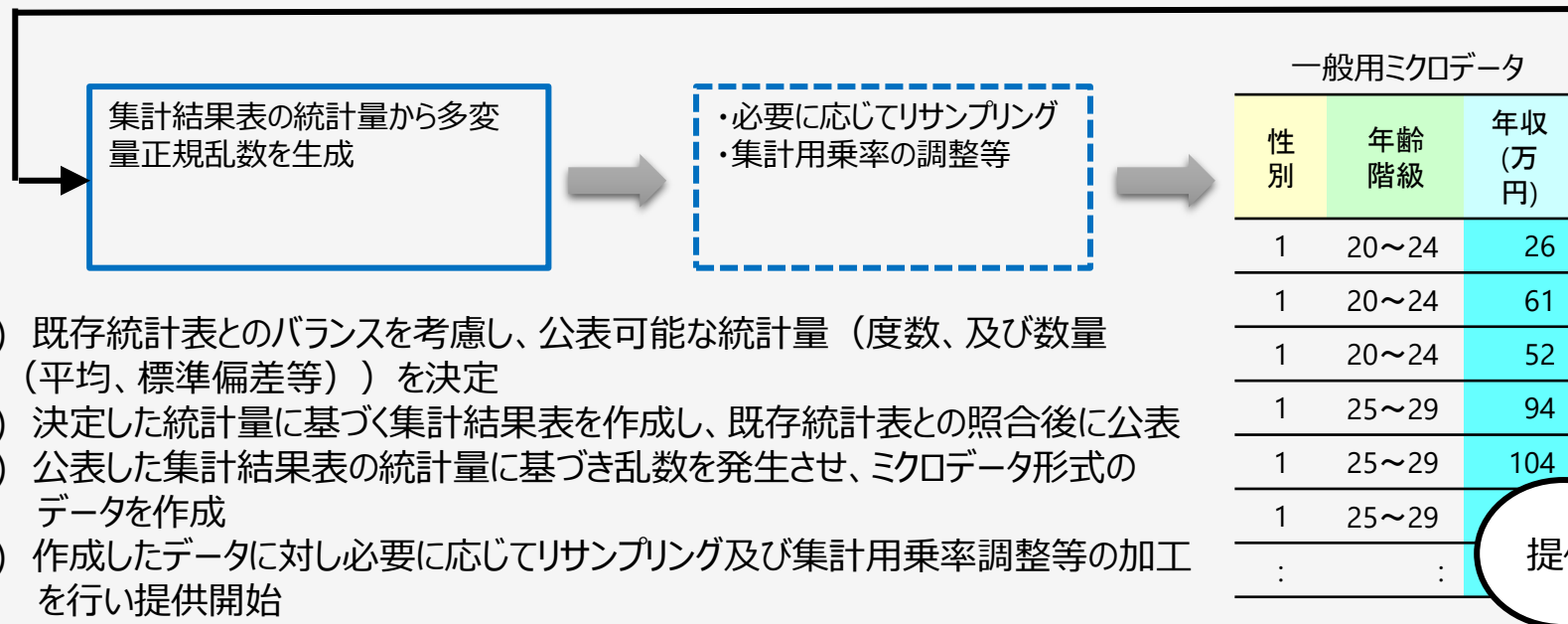
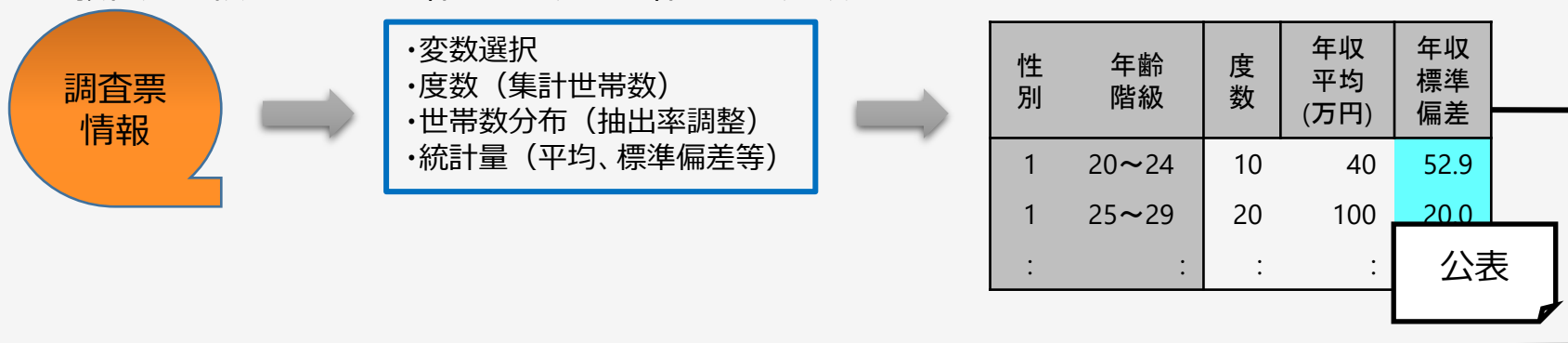
就業構造基本調査（令和4年）<ippan_2022shugyou.xls>

都道府県別15歳以上人口												
Prefecture	T_Prefecture	令和4年 (2017) Weightの合計										
01	北海道	4,593,600	01	北海道	100	札幌市	1,743,799	当年調査非収録				
02	青森県	1,077,600	02	青森県	204	旭川市	292,639					
03	岩手県	1,054,600	03	岩手県	201	青森市	234,407					
04	宮城県	2,018,100	04	宮城県	201	盛岡市	249,783					
05	秋田県	842,800	05	秋田県	100	仙台市	936,782					
06	山形県	925,900	06	山形県	201	秋田市	271,221					
07	福島県	1,591,300	07	福島県	201	山形市	218,547					
08	茨城県	2,511,700	08	茨城県	201	福島市	240,439					
09	栃木県	1,688,500	09	栃木県	203	郡山市	278,234					
10	群馬県	1,694,300	10	群馬県	204	いわき市	280,069					
11	埼玉県	6,481,100	11	埼玉県	100	さいたま市	1,169,043					
12	千葉県	5,539,200	12	千葉県	100	千葉市	863,538					
13	東京都	12,458,800	13	東京都	100	特別区部	8,659,065					
14	神奈川県	8,185,000	14	神奈川県	201	横浜市	3,710,000					
15	新潟県	1,916,200	15	新潟県	201	新潟市	518,000					
16	富山県	904,500	16	富山県	201	富山市	240,439					
17	石川県	989,900	17	石川県	203	金沢市	467,000					
18	福井県	680,500	18	福井県	208	福井市	218,547					
19	山梨県	710,800	19	山梨県	222	山梨市	218,547					
20	長野県	1,789,700	20	長野県	100	長野市	863,538					
21	岐阜県	1,710,400	21	岐阜県	203	岐阜市	437,336					
22	静岡県	3,157,800	22	静岡県	204	静岡市	567,693					
23	愛知県	6,535,000	23	愛知県	207	名古屋市	2,470,000					
24	三重県	1,534,600	24	三重県	217	津市	382,680					
25	滋賀県	1,220,800	25	滋賀県	100	彦根市	218,547					
26	京都府	2,259,800	26	京都府	201	京都市	1,460,000					
27	大阪府	7,766,300	27	大阪府	209	大阪市	2,700,000					

一般用マイクロデータの作成方法（1）

一般用マイクロデータ（平成21年全国消費実態調査）の作成フロー

※教育用擬似マイクロデータの作成手法を基に作成方法を改良



- (1) 既存統計表とのバランスを考慮し、公表可能な統計量（度数、及び数量（平均、標準偏差等））を決定
- (2) 決定した統計量に基づく集計結果表を作成し、既存統計表との照合後に公表
- (3) 公表した集計結果表の統計量に基づき乱数を発生させ、マイクロデータ形式のデータを作成
- (4) 作成したデータに対し必要に応じてリサンプリング及び集計用乗率調整等の加工を行い提供開始

一般用マイクロデータの作成方法（1）

全国消費実態調査（平成21年）

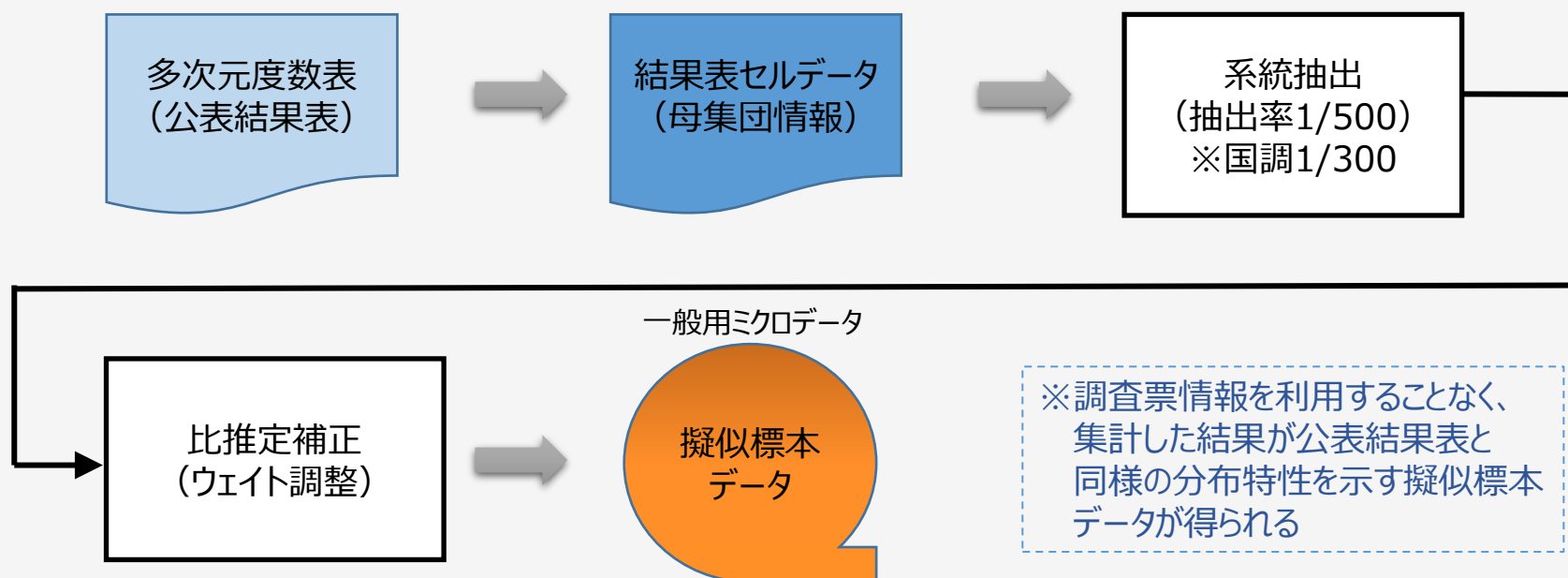
データ名	データ形式	ファイル名	サイズ
全世帯 (十大費目)	CSV	ippan_2009zensho_z_dataset.csv	約 7MB
勤労者世帯 (十大費目)	CSV	ippan_2009zensho_k_dataset.csv	約 4MB
全世帯 (詳細品目)	CSV	ippan_2009zensho_s_dataset.csv	約 75MB

データ名	レコード数	収録項目	
		世帯属性等	収支項目
全世帯 (十大費目)	45,811	7 項目 世帯主の年齢、住居の所有関係など	12項目
勤労者世帯 (十大費目)	26,239	4 項目 世帯主の年齢、産業、職業、企業規模	年間収入、消費支出及び十大費目
全世帯 (詳細品目)	45,811	7 項目 世帯主の年齢、住居の所有関係など	12項目 年間収入、消費支出、十大費目及び410 品目分類

一般用マイクロデータの作成方法（2）

一般用マイクロデータ（就業構造基本調査、国勢調査、住宅・土地統計調査）の作成フロー

※質的変数に対応するとともに、個票データを用いない作成方法を導入



- (1) 公表結果表から1セルを1レコードに変換した結果表セルデータを作成する。内訳に表章されていない項目については、総数と内訳の計との差から不足を補う。差が負値になる場合は値をゼロとする。
- (2) 結果表セルデータを母集団情報とし、系統抽出と同様の方法により標本を等間隔に抽出して擬似標本データを作成する。
- (3) 擬似標本データの抽出ウェイトについて、基の公表結果表をベンチマーク人口として比推定補正を行う。

一般用マイクロデータの作成方法（2）

就業構造基本調査（平成4～29、令和4年）

調査年	データ形式	ファイル名	サイズ	レコード数
令和4年	CSV	ippan_2022shugyou_dataset.csv	約 28MB	220,391
平成29年	CSV	ippan_2017shugyou_dataset.csv	約 29MB	221,953
平成24年	CSV	ippan_2012shugyou_dataset.csv	約 29MB	221,630
平成19年	CSV	ippan_2007shugyou_dataset.csv	約 28MB	220,603
平成14年	CSV	ippan_2002shugyou_dataset.csv	約 25MB	218,349
平成9年	CSV	ippan_1997shugyou_dataset.csv	約 23MB	213,306
平成4年	CSV	ippan_1992shugyou_dataset.csv	約 23MB	205,876

一般用マイクロデータの作成方法（2）

就業構造基本調査（平成4～29、令和4年）

	収録項目（項目名）	調査年						
		令4	平29	平24	平19	平14	平9	平4
共通項目	データ名称(DataSource)	○	○	○	○	○	○	○
	調査年(Year)	○	○	○	○	○	○	○
	都道府県(Prefecture)	○	○	○	○	○	○	○
	政令指定市(City)	×	○	○	○	○	○	○
	政令指定市・県庁所在市・人口30万以上市(City)	○	×	×	×	×	×	×
	市部(Urban)	×	○	○	○	○	×	×
	性別(Gender)	○	○	○	○	○	○	○
	年齢(Age)	○	○	○	○	○	○	○
	就業状態(WorkStatus)	○	○	○	○	○	○	○
有業者	雇用者(WorkEmploy)	○	○	○	○	○	○	○
	正規就業者(WorkRegular)	○	○	○	○	×	×	×
	産業(WorkIndustry)	○	○	○	○	○	○	○
無業者	就業希望(NoworkWish)	○	○	○	○	○	○	○
	求職(NoworkApply)	○	○	○	○	○	○	○
	非就業者年齢(NoworkAge)	○	○	○	○	○	○	○
	配偶関係(NoworkMarriage)	○	○	○	○	×	○	○

一般用マイクロデータの作成方法（2）

国勢調査（平成12～27、令和2年）

調査年	データ形式	ファイル名	サイズ	レコード数
令和2年	CSV	ippan_2020kokusei_dataset.csv	約 20MB	192,245
平成27年	CSV	ippan_2015kokusei_dataset.csv	約 20MB	196,303
平成22年	CSV	ippan_2010kokusei_dataset.csv	約 20MB	198,692
平成17年	CSV	ippan_2005kokusei_dataset.csv	約 18MB	205,101
平成12年	CSV	ippan_2000kokusei_dataset.csv	約 19MB	210,108

収録項目（項目名）	調査年				
	令2	平27	平22	平17	平12
データ名称(DataSource)	○	○	○	○	○
調査年(Year)	○	○	○	○	○
都道府県(Prefecture)	○	○	○	○	○
人口50万以上の市(City)	○	○	○	○	○
性別(Gender)	○	○	○	○	○
年齢(Age)	○	○	○	○	○
配偶関係(Marriage)	○	○	○	○	○
従業上の地位(Employment)	○	○	○	○	○
職業(Occupation)	○	○	○	○	○

一般用マイクロデータの作成方法（2）

住宅・土地統計調査（平成10～30、令和5年）

調査年	データ形式	ファイル名	サイズ	レコード数
令和5年	CSV	ippan_2023juutaku_dataset.csv	約 16MB	131,080
平成30年	CSV	ippan_2018juutaku_dataset.csv	約 15MB	125,958
平成25年	CSV	ippan_2013juutaku_dataset.csv	約 15MB	122,409
平成20年	CSV	ippan_2008juutaku_dataset.csv	約 14MB	116,385
平成15年	CSV	ippan_2003juutaku_dataset.csv	約 13MB	108,184
平成10年	CSV	ippan_1998juutaku_dataset.csv	約 12MB	101,680

一般用マイクロデータの作成方法（2）

住宅・土地統計調査（平成10～30、令和5年）

	収録項目（項目名）	調査年					
		令5	平30	平25	平20	平15	平10
共通項目	データ名称(DataSource)	○	○	○	○	○	○
	調査年(Year)	○	○	○	○	○	○
	都道府県(Prefecture)	○	○	○	○	○	○
	大都市(City)	○	○	○	○	○	○
	居住世帯の有無 (OccupancyStatus)	○	○	○	○	○	○
居住世帯の ある住宅	住宅の構造(Material)	○	○	○	○	○	○
	住宅の階数(Storey)	○	○	○	○	○	○
	住宅の建て方(TypeBldg)	○	○	○	○	○	○
	住宅の所有の関係 (TenureDwelling)	○	○	×	×	×	×
	住宅の建築の時期 (YearConstruction)	○	○	○	○	○	○
居住世帯の ない住宅	住宅の種類(TypeDwelling)	○	○	○	○	×	○
	居住世帯のない住宅の種類 (UnoccupiedDwelling)	○	○	○	○	○	○
	住宅の構造(Material)	○	○	○	○	○	○
	住宅の建て方(TypeBldg)	○	○	○	○	○	○

一般用マイクロデータによる集計結果（1）

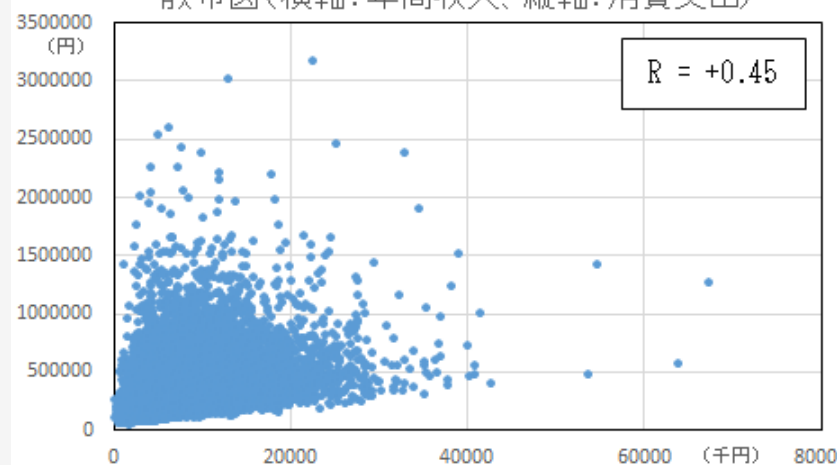
全国消費実態調査（10大費目間の相関係数）

	年間 収入	消費 支出	食料	住居	光熱・ 水道	家具・ 家事 用品	被服 及び 履物	保健 医療	交通・ 通信	教育	教養 娯楽	その他の 消費 支出
年間収入	1.00											
消費支出	0.45	1.00										
食料	0.48	0.51	1.00									
住居	-0.07	0.18	-0.06	1.00								
光熱・水道	0.35	0.28	0.42	-0.09	1.00							
家具・ 家事用品	0.11	0.23	0.18	0.00	0.10	1.00						
被服及び履物	0.30	0.36	0.31	-0.01	0.12	0.13	1.00					
保健医療	0.06	0.20	0.13	-0.01	0.05	0.07	0.08	1.00				
交通・通信	0.14	0.57	0.11	-0.01	0.07	0.04	0.09	0.01	1.00			
教育	0.20	0.36	0.16	-0.04	0.14	0.00	0.10	-0.02	0.06	1.00		
教養娯楽	0.23	0.40	0.30	-0.03	0.08	0.14	0.22	0.08	0.08	0.04	1.00	
その他の 消費支出	0.31	0.65	0.22	-0.04	0.13	0.09	0.16	0.06	0.08	0.04	0.13	1.00

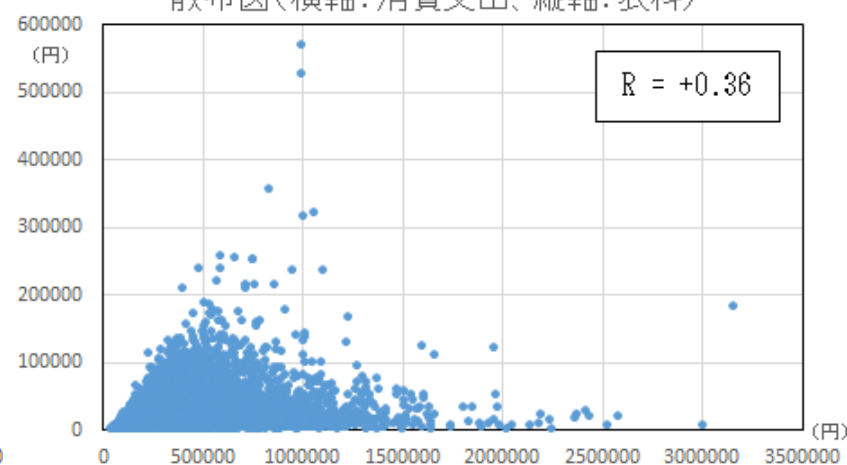
一般用マイクロデータによる集計結果 (1)

全国消費実態調査 (10大費目間の相関係数)

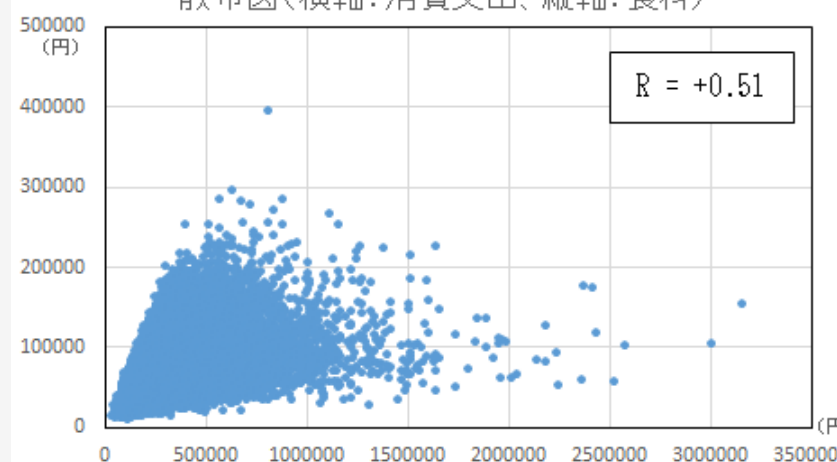
散布図(横軸: 年間収入、縦軸: 消費支出)



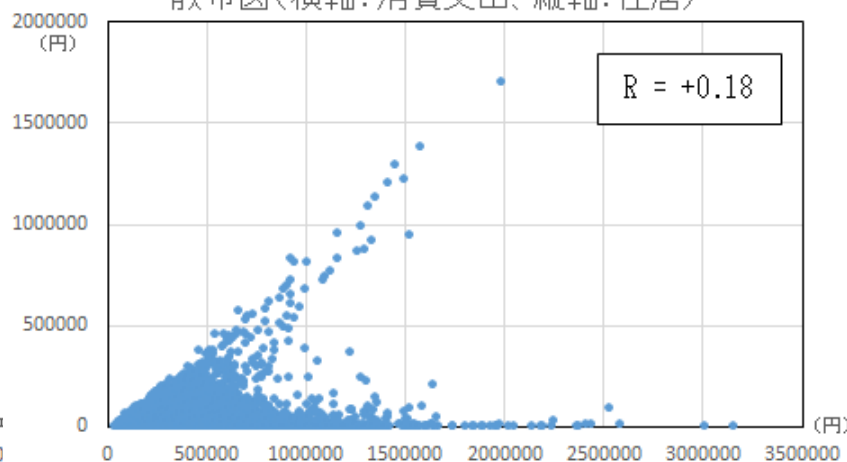
散布図(横軸: 消費支出、縦軸: 衣料)



散布図(横軸: 消費支出、縦軸: 食料)

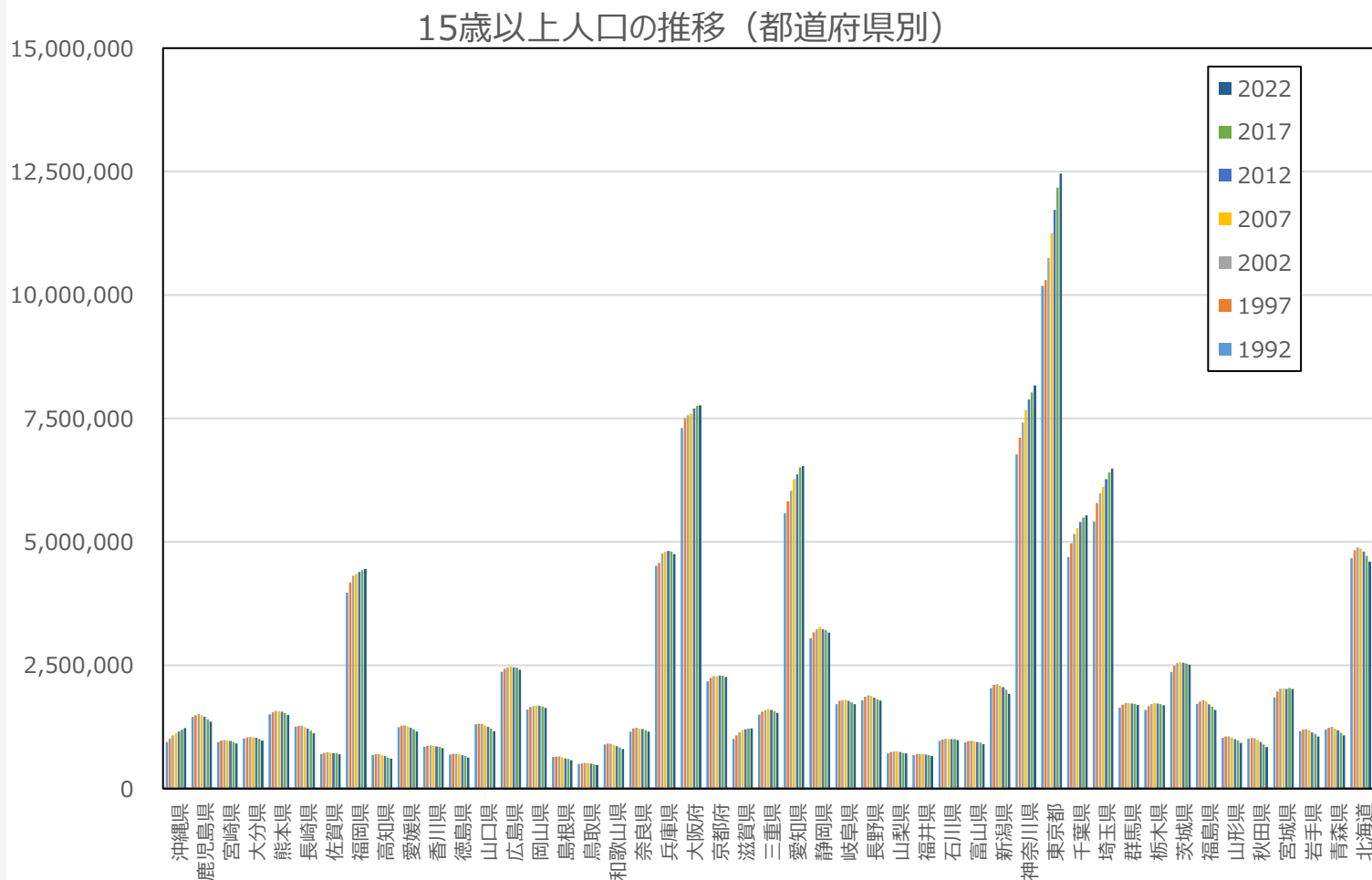


散布図(横軸: 消費支出、縦軸: 住居)



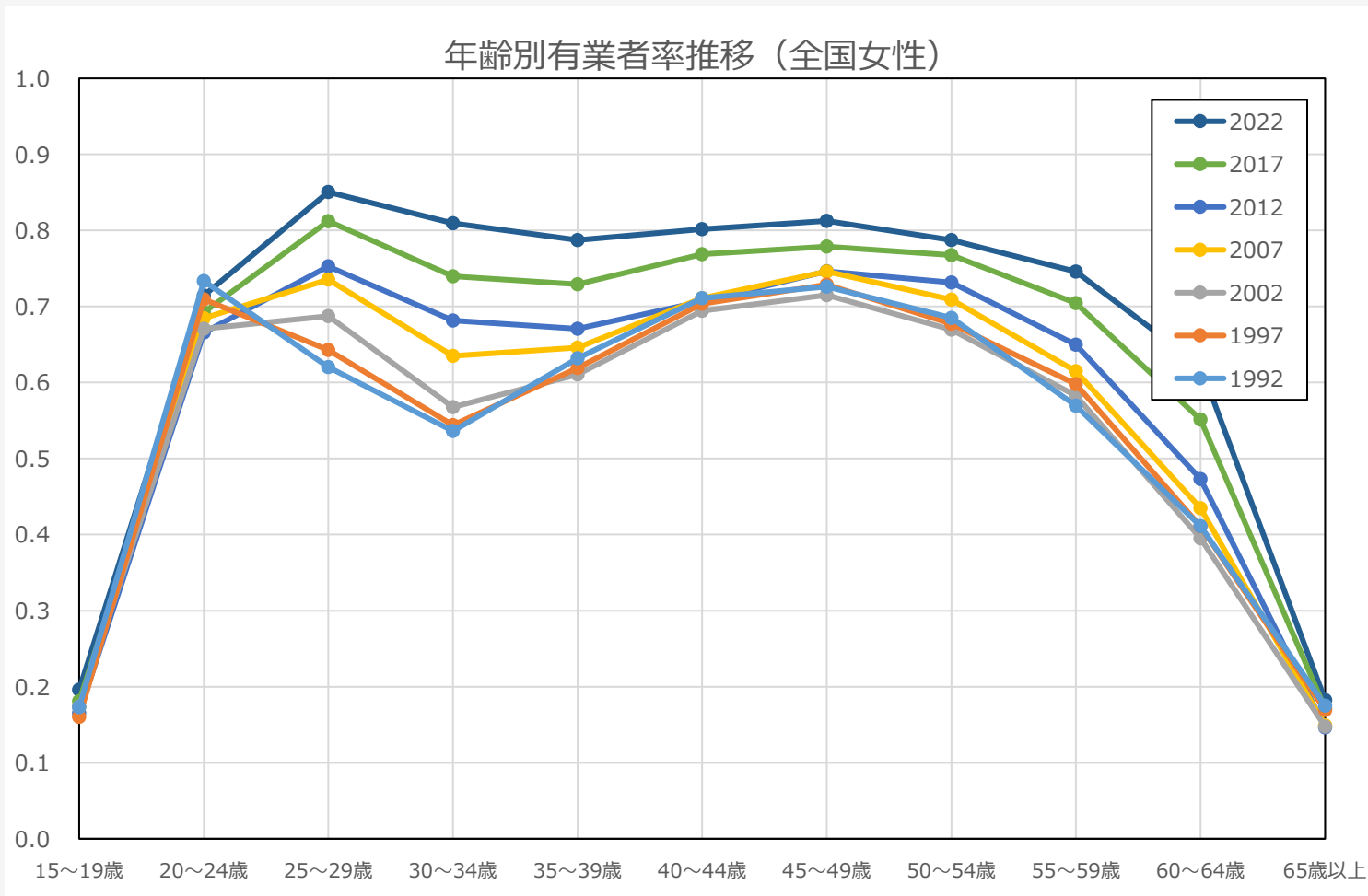
一般用マイクロデータによる集計結果（2）

就業構造基本調査（15歳以上人口の推移）



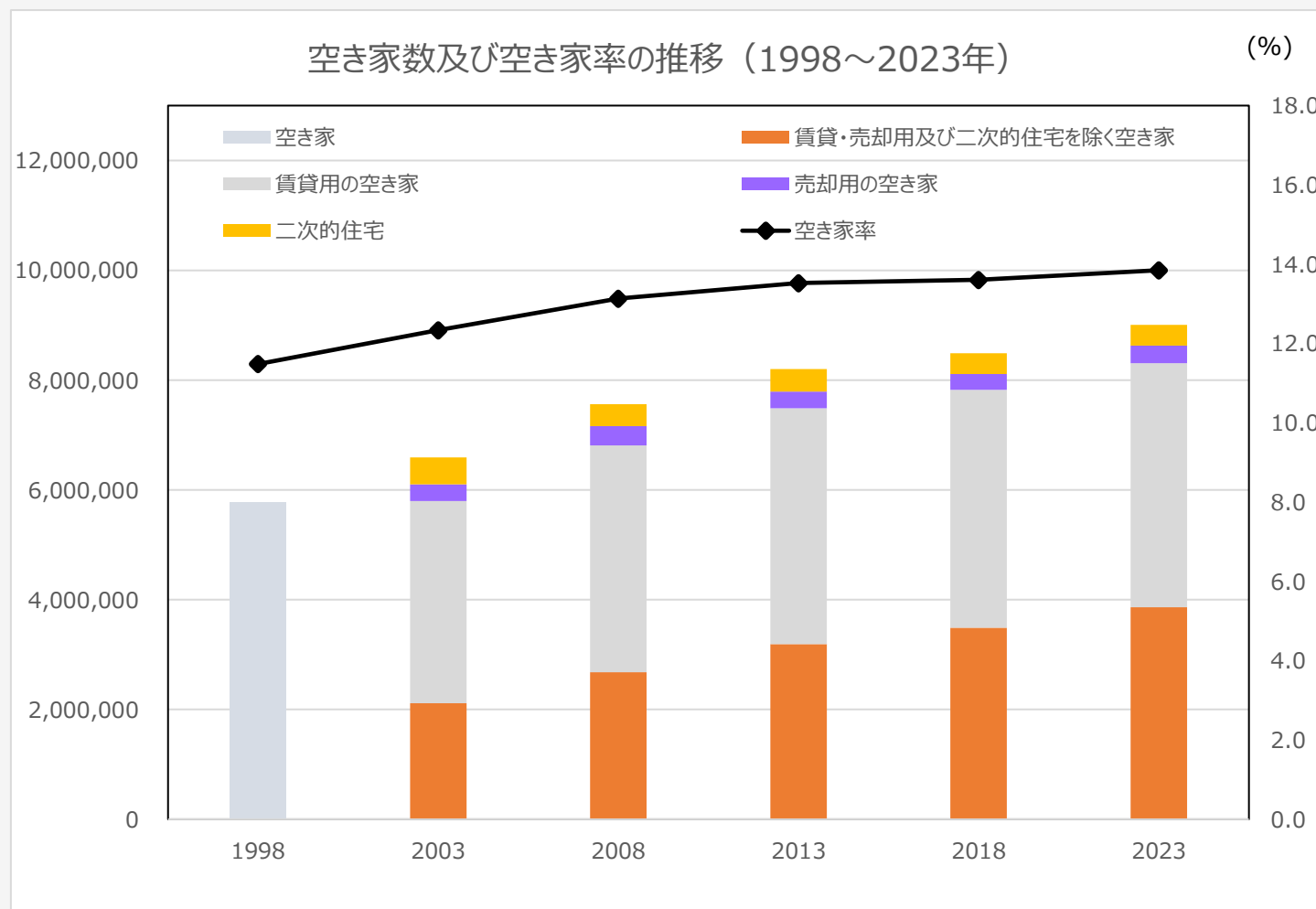
一般用マイクロデータによる集計結果（2）

就業構造基本調査（年齢別有業者率の推移:女性）



一般用マイクロデータによる集計結果（3）

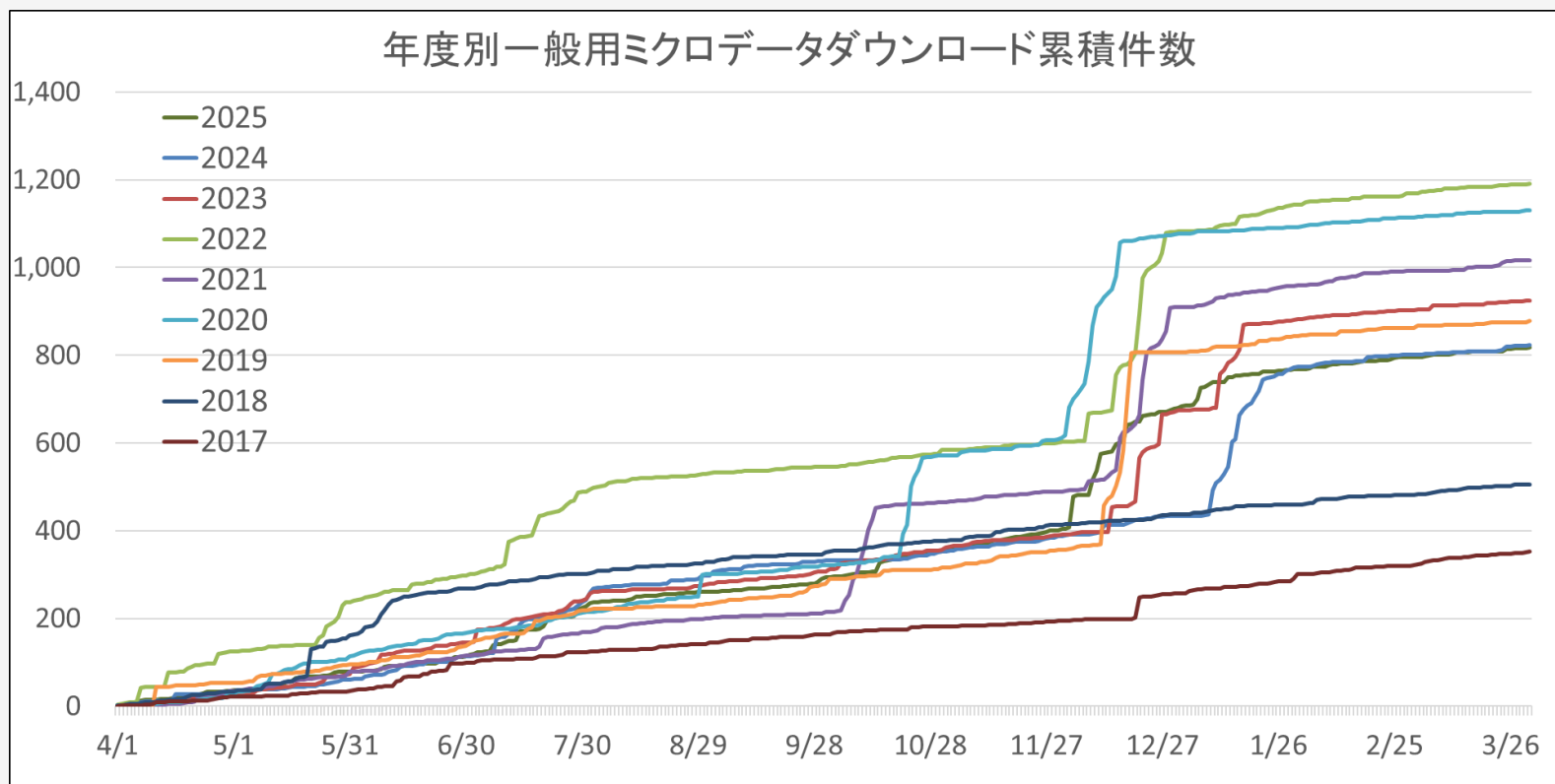
住宅・土地統計調査（空き家数及び空き家率の推移）



一般用マイクロデータの利用状況

提供中の一般用マイクロデータのダウンロード件数（年度別）

年度	2025	2024	2023	2022	2021	2020	2019	2018	2017
ダウンロード件数	817	824	924	1,191	1,017	1,130	878	506	352



一般用マイクロデータ利用の現状と今後の取り組み

- 一年を通じて毎年1000件前後のダウンロード実績があり、これまで一定数の利用ニーズが確認された
- 教育現場におけるデータサイエンス活用の進展に伴い、統計教育・訓練用データのニーズは今後も高まると思われる



- 今後も社会のニーズに応じた、データサイエンス教育の素材としてのマイクロデータの作成方法の研究及びデータの作成・提供を続ける必要性がある
 - ⇒令和8年3月に住宅・土地統計調査に基づく一般用マイクロデータの提供を開始
 - ⇒今後の提供データについて、対象調査・年次、作成方法の検討中